

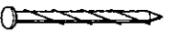
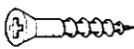
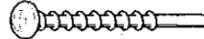
## ■施工される方へ

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ⚠️**注意**…取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
- 本製品は木造用です。ALC鉄骨造・RC造などに取付けると、シャッター本体が脱落したり、変形による作動不良や雨漏りの原因になります。
- 本製品のうち、サッシ枠の組立て及び取付けは、一般サッシを施工される方が行ってください。サッシ枠の組立て・取付けはシャッター(電動)の施工範囲には含まれません。

## ■施工上のお願い

- ねじは必ず指定のものを使用してください。
- シャッター取付け部に背板(合板・板金など)を取り付けてください。
- 水切り皿板は別途手配してください。
- 本製品を取り付け後、本体と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- 上枠に張ってある「上限 下限」のラベルはアリーズのリミット調整用です。イタリアには使用しません。
- モルタル施工の際、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないように指導してください。
- モルタル剥離剤はアルミ表面を傷めますので使用しないように指導してください。
- シャッター部分の組立て・取付けについては<イタリア>取付け説明書をご覧ください。

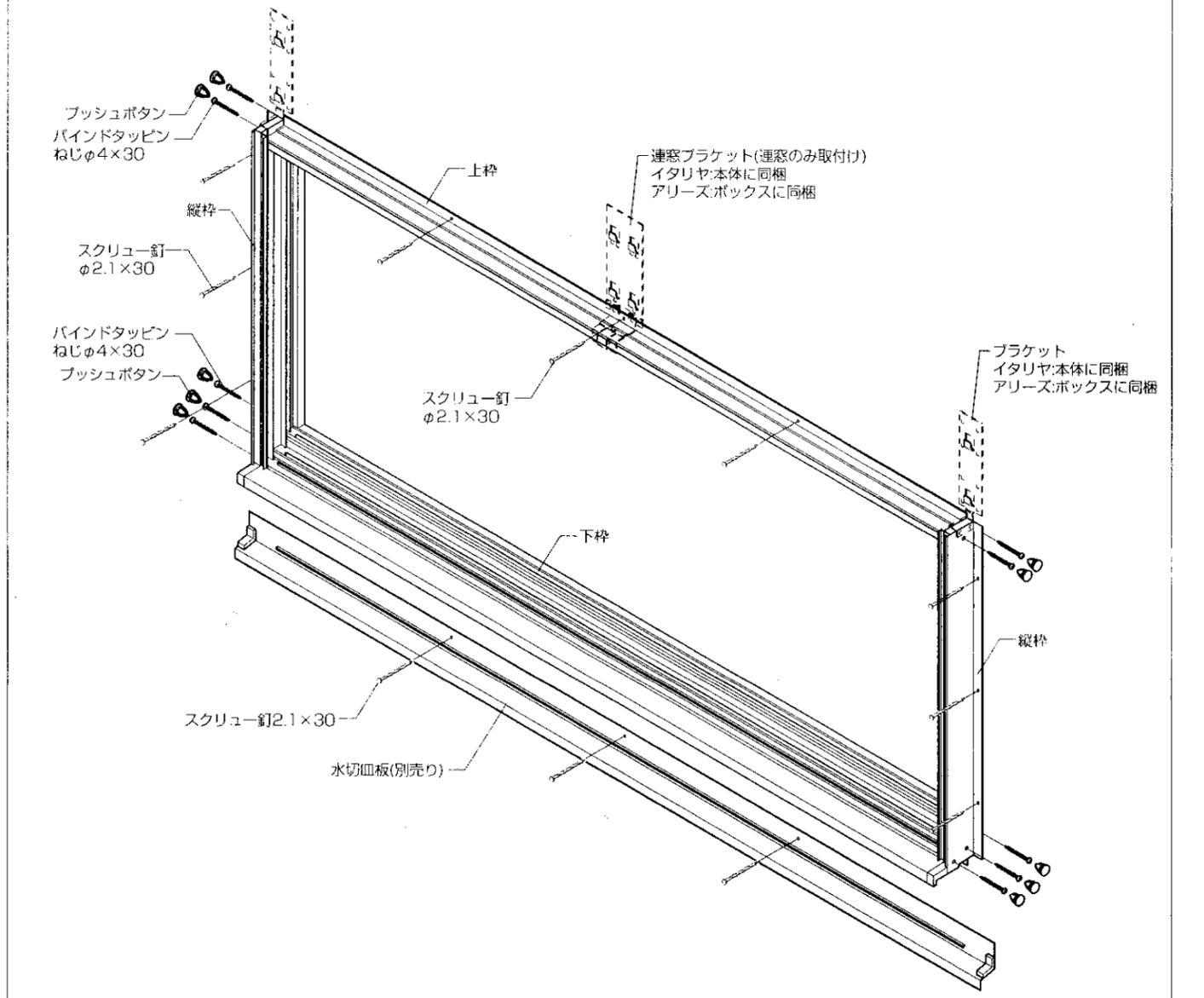
## ■使用部品・ねじ一覧表

取付け用		組立て用	
スクリーウ釘	皿木ねじ	バインドタッピンねじ	プッシュボタン
			

## ■注意

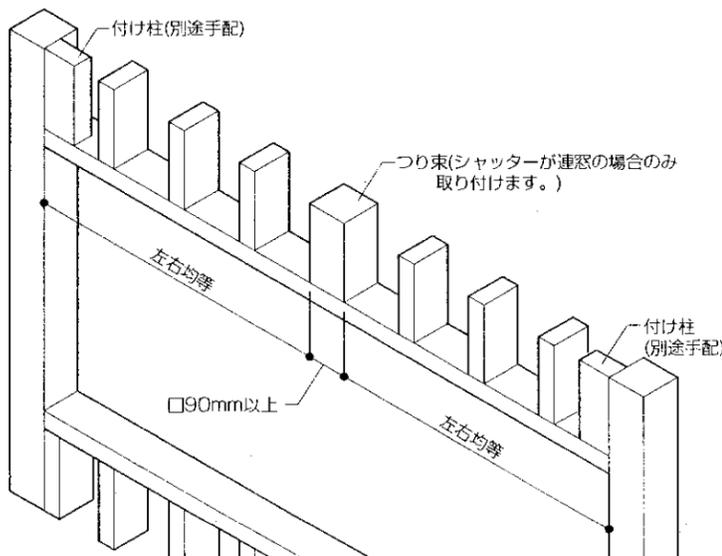
- 下記の項目を守らないと、本体の脱落や変形による作動不良・雨漏りの原因になります。
- 外壁仕上げ後にシャッターを取り付けしないでください。必ず構造体に直接取付けてください。
- まぐさ上部のブラケット取付け部に取り付けてください。付け柱がないとブラケットが確実に固定できません。
- シャッターを連窓(サッシW2907以上)にする場合、つり束を取り付けてください。つり束は最大60kgの荷重がかかりますので、□90mm以上の木材を使用してください。
- サッシ枠の水平・垂直を正確に出してください。特に下枠の上反りがないようにしてください。取付け精度が悪いとシャッター作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などをやり直すおそれがあります。

## ■構成図



## ■取付け方法

### 1 付け柱の取付け



## ■取付け方法

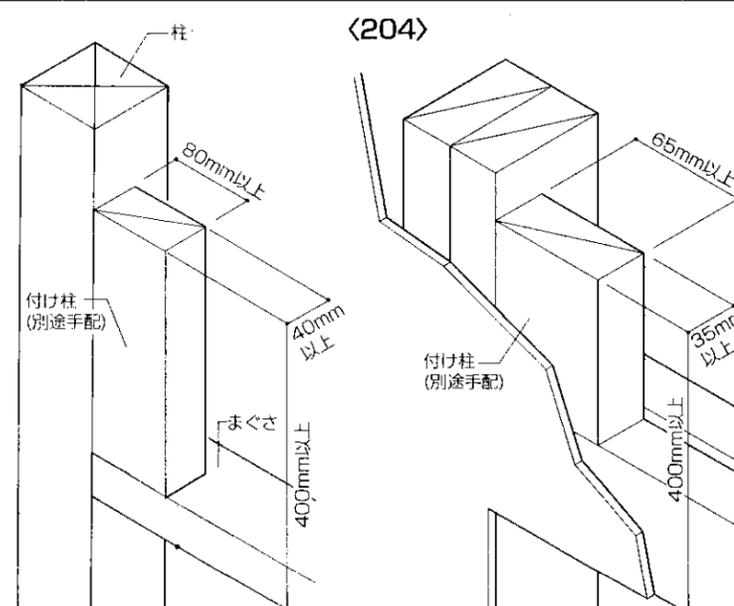
### 1 付け柱の取付け

- まぐさの上部に付け柱を取り付けます。(左右とも)

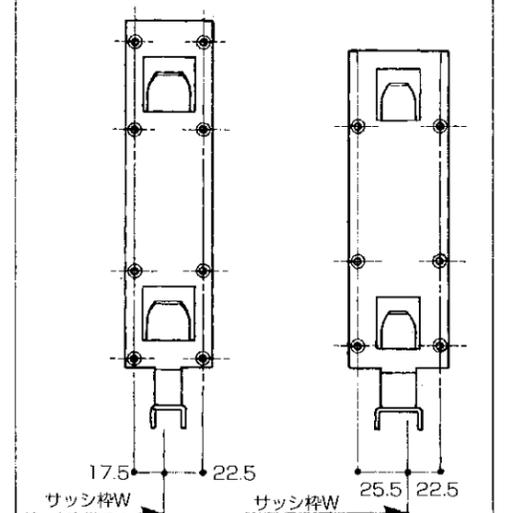
**注意**  
付け柱を取り付けないとブラケットが確実に固定できず本体の脱落・変形による作動不良の原因になります。

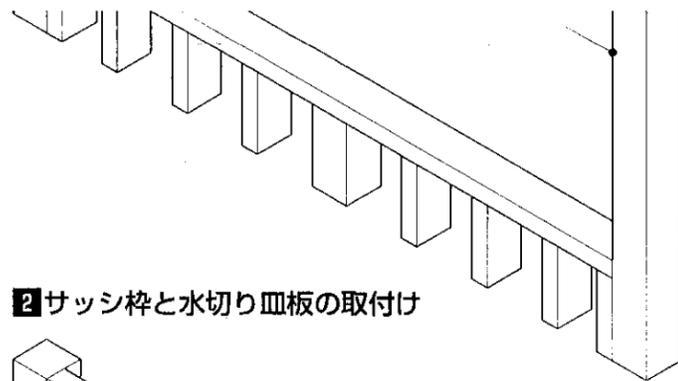
- ※柱寸法に合わせて、ブラケットが固定できる付け柱を取り付けます。
- ※柱と付け柱は室外側を面一にしてください。
- ※ブラケットは、ボックスの梱包に同梱されています。

**注意**  
シャッター連窓の場合は、つり束を取り付けてください。つり束には最大60kgの重量がかかりますので□90mm以上の木を使用してください。

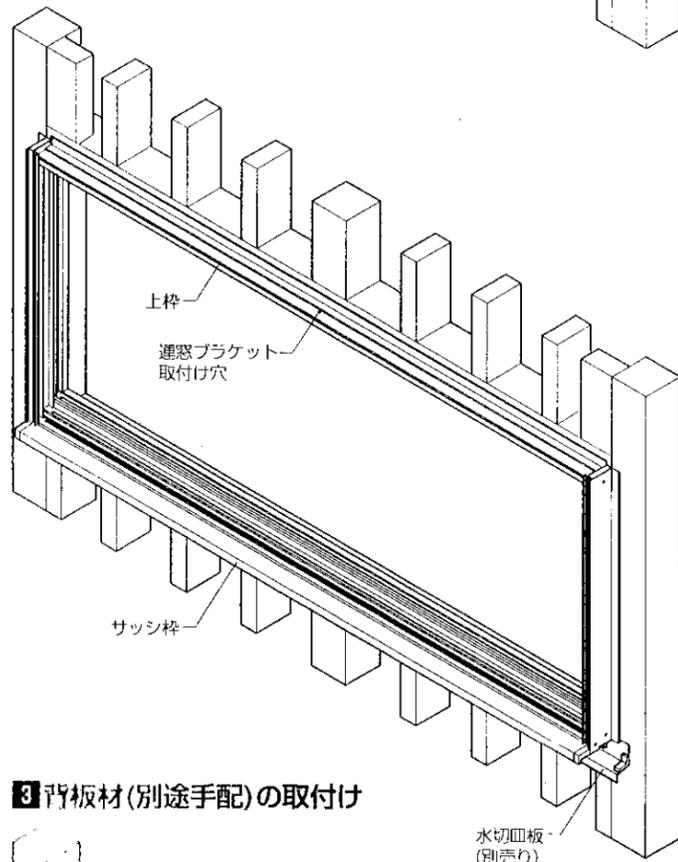


### ■ブラケットねじ止め位置 [アリーズの場合] [イタリアの場合]

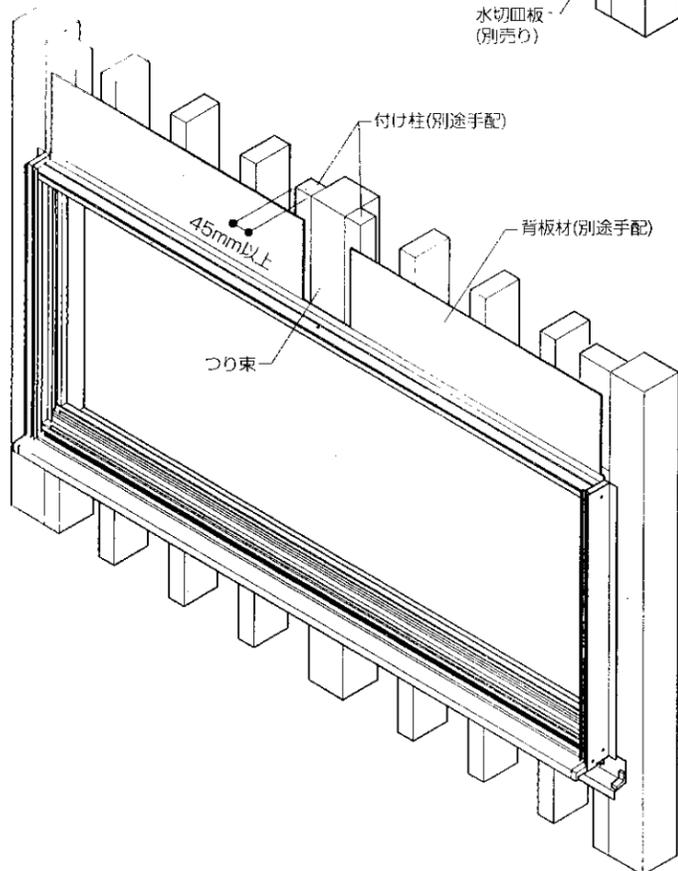




## 2 サッシ枠と水切り皿板の取付け



## 3 背板材 (別途手配) の取付け



使用してください。

※つり束は左右均等の位置に取り付けてください。連窓するシャッターが左右均等でない場合、上枠の連窓ブラケット取付け穴につり束の中心がくるように取り付けてください。

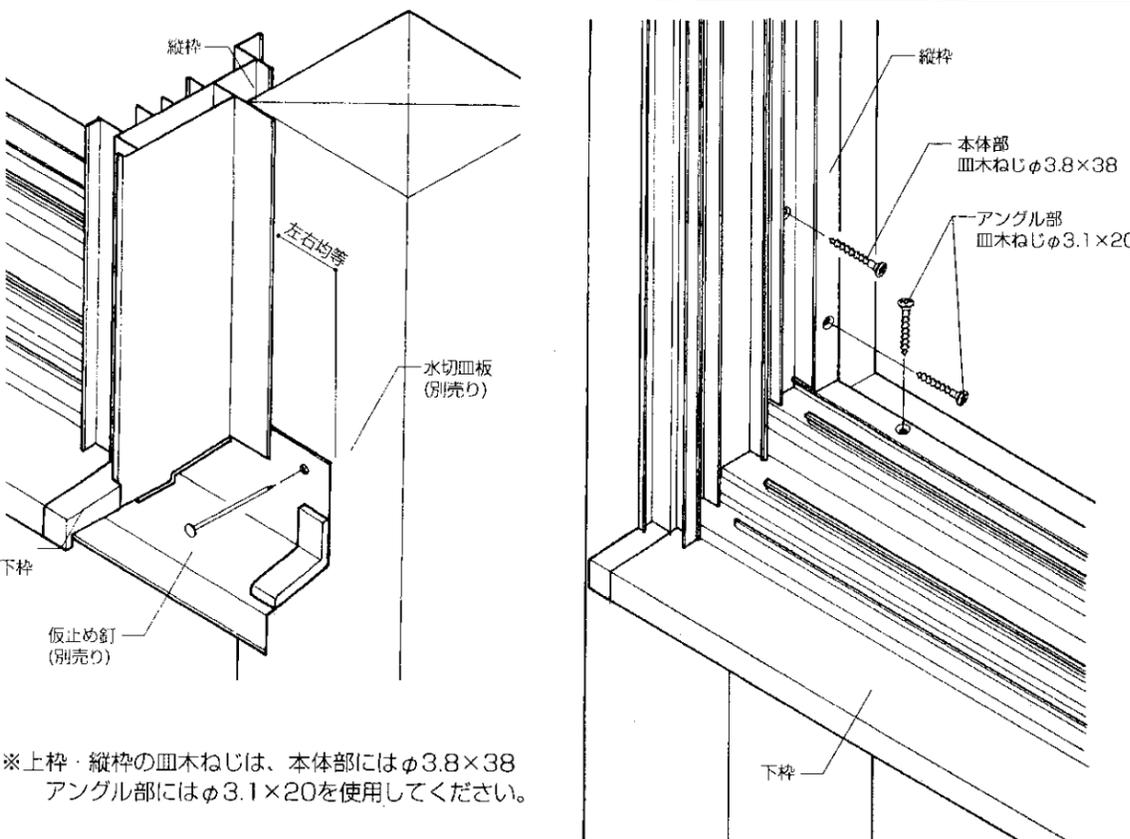
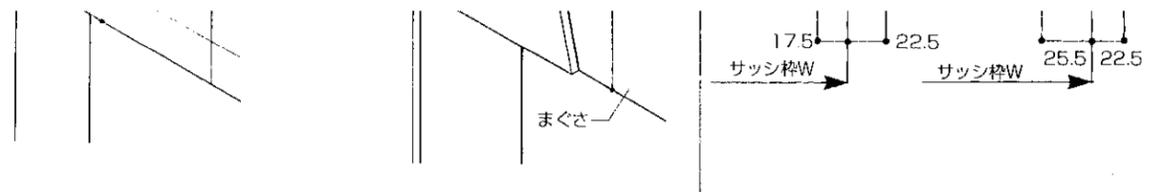
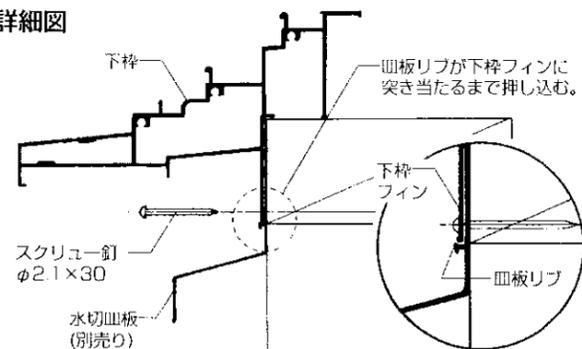
## 2 サッシ枠と水切り皿板の取付け

- ① サッシ枠の上下・左右の取付け位置を決めます。
- ② 上枠を仮止めし、水平・垂直を出した後、上枠と縦枠を本止めます。
- ③ 水切り皿板を下枠の下から差し込みます。水切り皿板の両端を左右均等に、下記詳細図の位置まで十分押し込んで仮止めします。
- ④ その後下枠と一緒に本止めます。



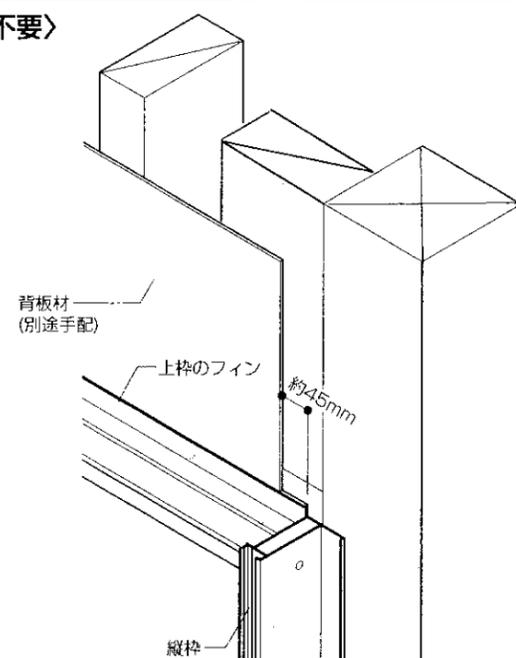
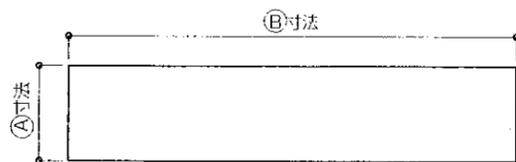
下枠の固定は水準器等で水平を確認し、上反りのある場合は、カイモノ等で調整してください。

### ■ 詳細図



## 3 背板材 (別途手配) の取付け <204シャッターサッシは不要>

- ① 背板材(耐水合板厚さ3mm以下又は板金)を用意し、下記の寸法にカットしてください。
- ② 連窓の場合、吊束に付け柱を取り付けます。
- ③ 背板材を上枠のフィンの上にのせ、上枠のフィンから約45mmの位置で取り付けます。



		A寸法	B寸法											B寸法公式		
			W45	W60	W90	W120	W46	W63	W95	W126	W44	W59	W91	W122	単窓	連窓
半外付	アリーズ	240	1140	1590	2500	1620	1260	1790	2740	1770	1220	1690	2640	1720	W-101	W/2-131.5
	イタリヤ	200														
204	アリーズ	240	1080	1540	2370	-	-	-	-	-	-	-	-			
	イタリヤ	200														

単位mm